



たくさんの思い出ができた2日間

10月12日(木) 13日(金)の2日間、6年生が修学旅行に出かけました。今年のスローガンは「記憶に残そう 豊富な知識 楽しい思い出」です。天気はやや心配されましたが、全行程をほぼ予定通り進めることができました。見学地、バスの中、旅館で、仲間とのきずなを深め、楽しい思い出をつくることができました。



金閣寺の前で思い出の1枚

最高の修学旅行 竹組 挟間千早

ぼくにとって、この修学旅行は、最高のものになりました。中でも心に残ったのが2つあります。

1つ目は、金閣寺です。金閣寺を見たしゅん間、あまりにもきれいで、感動しました。写真では見たことがあったけれど、やはり、生で見るのは一味ちがいました。

2つ目は、奈良の大仏です。あの大仏のはく力にとってもびっくりしました。

写真や映像では味わえない感動や、発見ができた、最高に楽しい修学旅行でした。

立会演説会・投票



公約を述べる立候補者

10月10日(火)、後期児童会役員選挙の立会演説会と投票が行われました。6年生3名、5年生6名、4年生1名の10名の候補者は、亀城小学校をすばらしい学校にするためのアイデアを堂々と伝えました。

演説を聴いた後には、すぐに投票が行われました。投票権をもつ4~6年生の子どもたちは、真剣な面持ちで一票を投じていました。当選者は以下の6名です。

- 6年 正木葉羽(児童会長)、田口友博、太田帆奈
- 5年 鏡味謙心、中川友良
- 4年 鈴木香文 ※6年と4年は信任投票

11月9日の下校時刻訂正のお知らせ

「11月の亀城小」で5・6年生の下校時刻を16時10分とお知らせしましたが、15時10分の間違いです。就学時健康診断日のため、1~4年生は、お知らせしたとおり、13時15分に下校します。



協力して収穫作業を行う子どもたち

収穫の喜びを体験

5年生は、5月から米作りの作業を進めてきました。田んぼの稲も黄金色に実り、10月12日（木）には待望の稲刈りを行いました。

子どもたちは、2人一組で、稲を刈る役と刈った稲をすがい縄で縛る役を交替で行っていきました。初めて鎌を使う子が多く、最初はうまく刈ることができませんでしたが、三浦さんやJAのみなさんの丁寧なご指導のおかげで、どんどん上達していきました。縄で縛る作業も難しかったようですが、収穫の喜びを十分に味わうことができた様子でした。



最後まで攻める気持ちで臨んだ3位決定戦

部活動での活躍

10月7日、14日の両土曜日、サッカーとバスケットボールの5年生大会が行われました。

バスケットボール部は、1回戦で富士松北小と対戦し、僅差で勝利しました。2回戦は、東刈谷小に勝ち、準決勝に駒を進めました。日程2日目の準決勝では、住吉小と対戦しましたが、惜しくも敗れました。3位決定戦は衣浦小と対戦し、出場する選手とベンチが一つになって戦いましたが、残念ながら敗れました。4位という素晴らしい結果でした。

サッカー部は、Aチームが、1回戦の東刈谷小戦で、2対2の同点からのPK戦を制しました。2回

戦では、富士松東小と対戦し、健闘しましたが1対3で敗れました。Bチームは、1回戦で日高小と対戦しました。0対2の劣勢から粘りを見せ、一時は同点に追いつきましたが、終了間際に失点を許し2対3で惜しくも破れました。

10月15日（日）には、名古屋市の日本ガイシホールで、東海小学校バンドフェスティバルが行われ、ブラスバンド部が県代表として出場しました。4番目に登場した亀城小学校は、「かみごと～幼い日に見た祭りの情景～」を演奏し、広い会場いっぱいに美しい音色を響かせました。結果は銅賞でした。



子どもたちの活動の様子を検分する審査員

ビオトープ現地審査

10月11日（水）、隔年で行われる「全国学校・園庭ビオトープコンクール」の現地審査のため、3名の審査員が来校しました。

審査員のみなさんは、校長室で説明を受けた後、水のビオトープと森のビオトープ（亀城の森）の現状を視察しました。水のビオトープでは、普段から掃除や調査活動をしている子どもたちの様子も見ていただくことができました。その後、校長室で質疑応答を行い、今後の有効活用のためのアドバイスをいただきました。

審査結果の詳細については、決定次第報告させていただきます。